

2024-2026 活動報告

サテライトオフィス誘致事業

廣田峻平

CONTENTS

- 01 自己紹介
- 02 サテライト誘致事業について
- 03 活動内容・実績
- 04 今後の展開

自己紹介

LECTEUR
Tailored Fitter



株式会社UNITED ARROWS
販売、PR

株式会社LECTEUR
テーラードフィッター（個人事業）

辰野町地域おこし協力隊
サテライトオフィス誘致事業

なぜ??



「ここだ！と思った」

豊かな自然、人の温かさ、
東京からのアクセス etc...

01 サテライトオフィス誘致事業について

サテライトオフィス誘致とは



- ★都市部の企業が、地方に小規模な拠点を設けること。
- ★地方に新しい働き方やビジネスの拠点を
つくる取り組み。
- ★地域と企業がつながり、新しい価値を
生み出す仕組み。



なぜサテライトオフィスを誘致する？

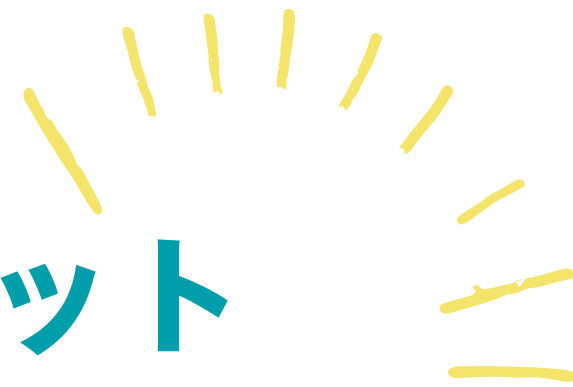
★企業と地域の人が出会い、新しい仕事
生まれる。

★都市と地方の人材・知識・技術が交流する。

★地域の課題を企業と一緒に解決できる。



地域にとってのメリット



- ★関係人口・交流人口が増える。
- ★地域の課題解決につながる。
- ★新しいビジネスや雇用が生まれる。
- ★地域の魅力を企業へ発信できる。



目指す未来

★地域の課題 × 企業のアイデア

★地域の人 × 企業の人

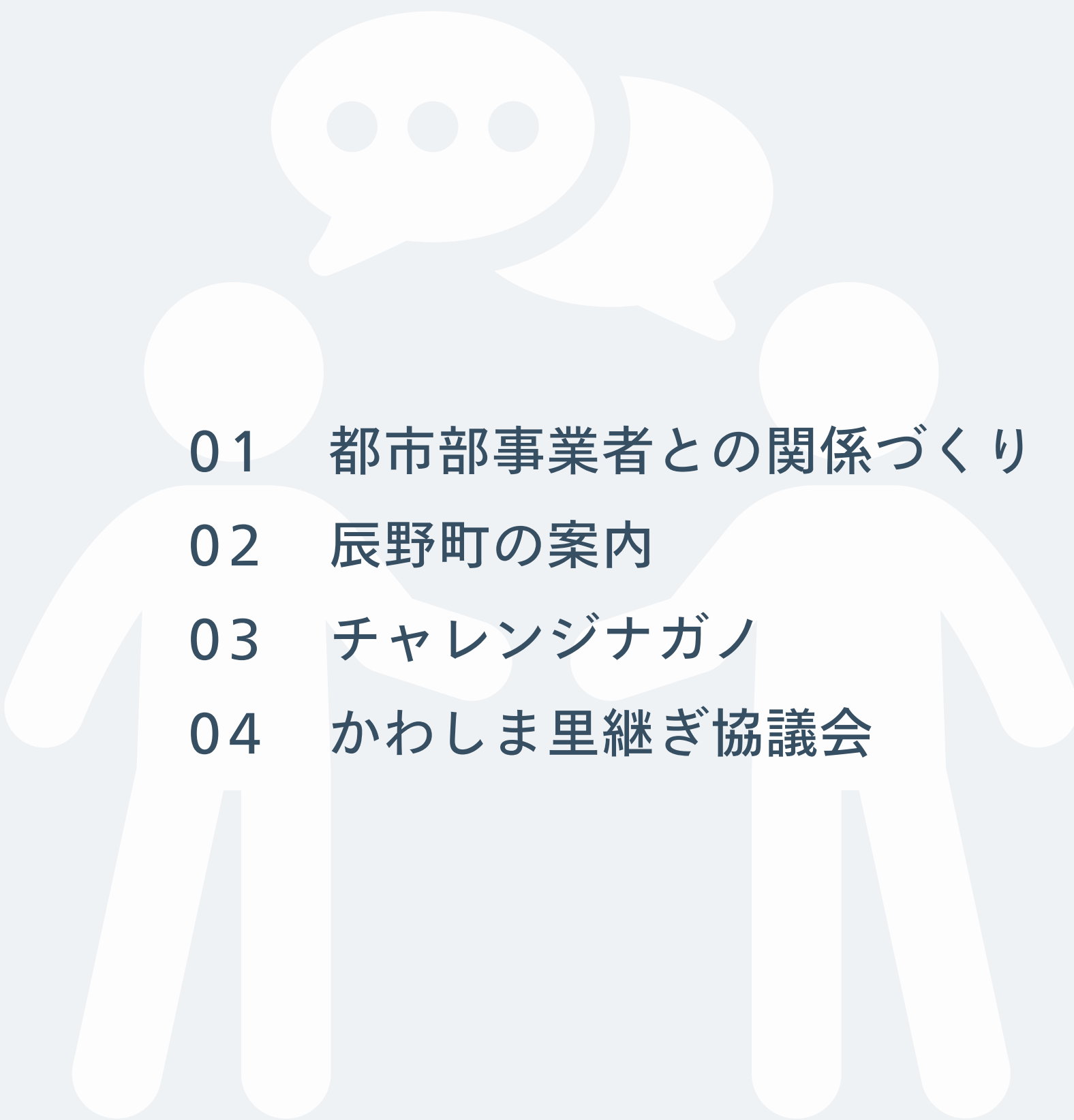


この出会いから、
地域を元気にする新しい挑戦が生まれる。



03 活動内容・実績

活動内容・実績

- 
- 01 都市部事業者との関係づくり
 - 02 辰野町の案内
 - 03 チャレンジナガノ
 - 04 かわしま里継ぎ協議会

都市部事業者との関係づくり



★都市部でのアポイント

★オンラインでの打ち合わせ

★イベント開催

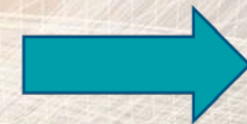


都市部でのアポイント

★関係値がある事業者

★地域に興味がある事業者

★関係値がある事業者からのご紹介



令和6年度：83名
令和7年度：153名

辰野町に合う事業者が見えてきたことで
アポイント数が増えました！

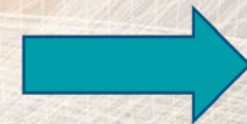
キーワード：①共創 ②実証実験 ③クリエイティブ

オンラインでの打ち合わせ

★継続的な打ち合わせ

★地域に興味がある事業者

★関係値がある事業者からのご紹介



令和6年度：81名
令和7年度：156名

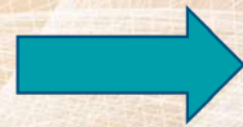
継続的にMTGする方も増え、
打ち合わせ数が増えました！

キーワード：①共創 ②実証実験 ③クリエイティブ

イベント開催

★銀座NAGANO

★日本仕事百貨



参加者：約55名

イベントでアウトプットする事で
辰野に興味を持つ人の特徴が見えてきました！

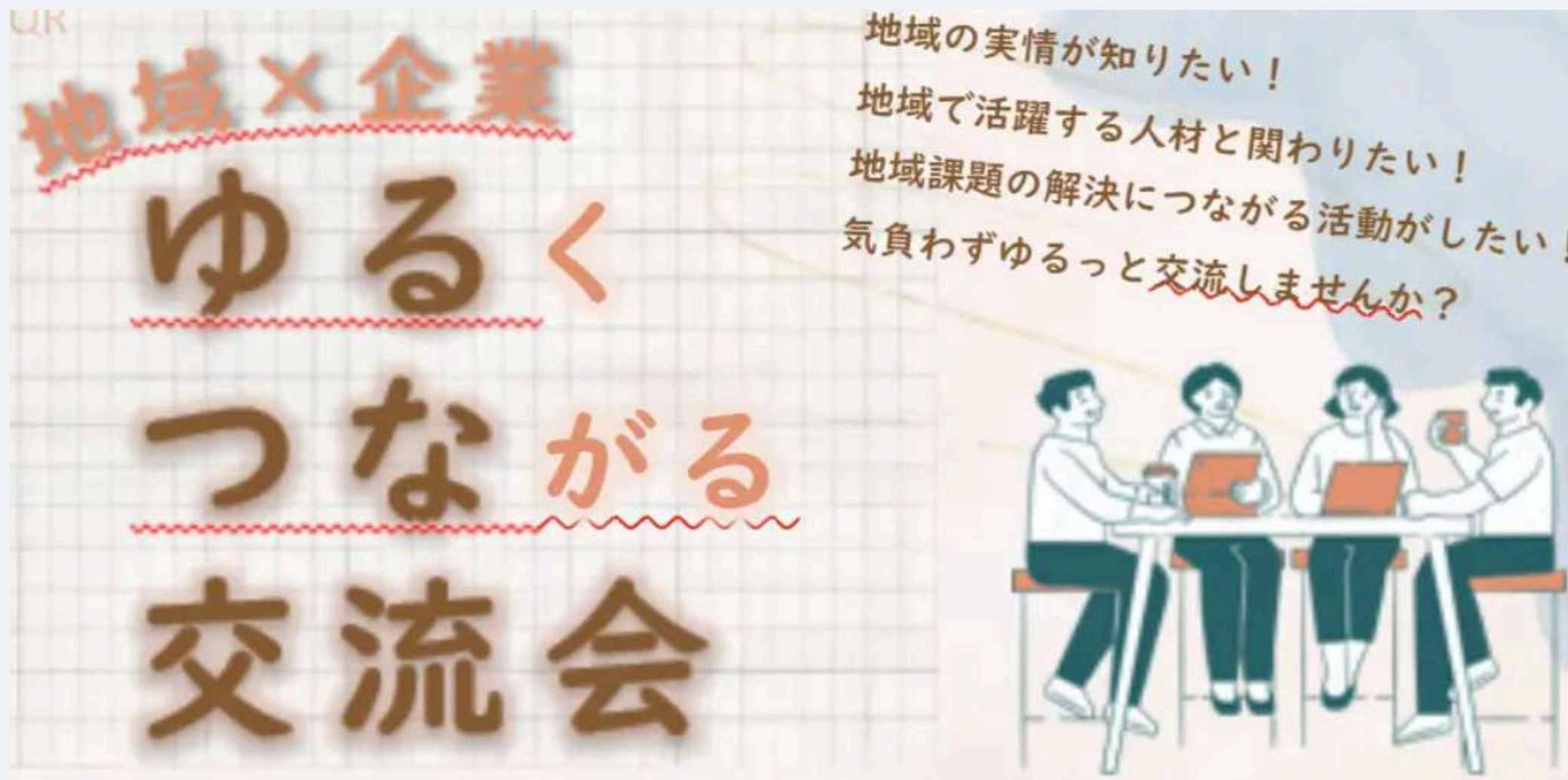
キーワード：①個人事業 ②田舎暮らし ③クリエイティブ

開催したイベント

01

銀座NAGANO

参加者数：15名
企業側が地域に求めていることを
知るきっかけに！



テーマ：地域課題を知りたい企業と、辰野町での事例を通して地域との繋がるヒントを探す
主催：長野県庁

開催したイベント

02

日本仕事百貨

参加者数：約40名
毎月開催し、継続的なターゲット層との
接点づくりに！



テーマ：地域や転職に興味がある個人事業主向けのイベント

辰野町案内



★たつのワークトリップについて

★たつのワークトリップの特徴

★案内例



地域でどんなコトが
起こっているんだろう？



どんなヒトが居るんだろう？

たつのワークトリップ がご案内します！



たつのワークトリップの特徴

01

ヒトと繋がる



地域プレイヤーと交流



地元の方との夕食

たつのワークトリップの特徴

02

コトと繋がる



地域ワークショップに参加



地域イベントに参加

たつのワークトリップの特徴

③ モノと繋がる



自然スポット巡り



DIY体験

企業視察 株式会社Vitalize (3名)~

【テーマ：“人が人を呼ぶ仕掛けを学びたい” 1泊2日】

小海町でも
取り組んでいきたい！



企業視察 株式会社Vitalize (3名)~

【テーマ：“人が人を呼ぶ仕掛けを学びたい” 1泊2日】

DAY 1

- 午後 ▶ 辰野駅集合
- ▶ 交流①：松田さん
- ▶ お昼 + 交流②：清成さん
- ▶ 川島散策

- 夜 ▶ 交流③：赤坂さん
- ▶ 交流④：野澤さん
- 夜ごはん

DAY 2

- 午前 ▶ 商店街散策
- 午後 ▶ お昼
- ▶ 小野散策
- ▶ 交流⑤：伊藤さん
- ▶ 解散

体験型ワークショップ ～どろん田バレ編 (3名)～

【テーマ：“辰野を知る”と“地域イベントに参加” 1泊2日】

人の温かさ
に触れた！



体験型ワークショップ ～どろん田バレー編 (3名)～

【テーマ：“辰野を知る”と“地域イベントに参加” 1泊2日】

DAY 1

- 午後 ▶ 辰野駅集合
▶ お昼ごはん
▶ 商店街散策
▶ 上諏訪めぐり

- 夜 ▶ 夜ごはん
▶ 交流①：ソーシャルバー
PORTO

DAY 2

- 午前 ▶ 体験①：どろん田バレー
参加
- 午後 ▶ かやぶきの館
▶ 交流②：とちっ子
▶ 解散

共創型ワークショップ～日本福祉大学 ゼミ合宿(計22名)～

【テーマ：地方創生とゼミ内交流 2泊3日】

本当の意味で、
地域を知れた！



共創型ワーケーション～日本福祉大学 ゼミ合宿(計22名)～ 【テーマ：地方創生とゼミ内交流 2泊3日】 4年生Ver

DAY 1

- 午後
 - ▶ 辰野駅集合
 - ▶ 自己紹介
 - ▶ 体験①：おやき体験
 - ▶ 交流①：さかゑさん
- 夜
 - ▶ BBQ
 - ▶ 自由時間

DAY 2

- 午前
 - ▶ 交流②：正美さん
- 午後
 - ▶ 体験②：地域ワーク
ショップ参加
 - ▶ 体験③：ヤギの餌やり
- 夜
 - ▶ 夜ごはん
 - ▶ 交流③：卒業生

DAY 3

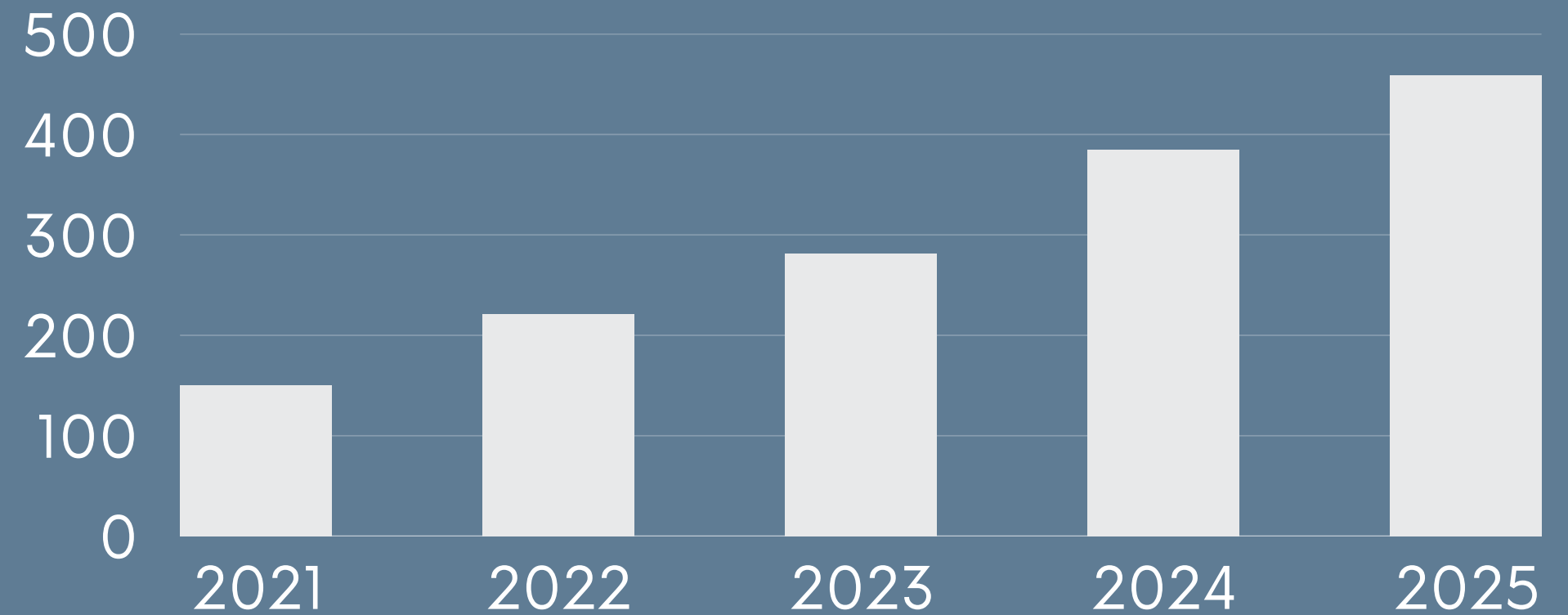
- 午前
 - ▶ 体験④：地域イベント
参加
- 午後
 - ▶ お昼ご飯
 - ▶ 振り返り
 - ▶ 解散

たつのワークトリップ利用者数

集計期間：R3年度～R8年度

訪問者数の推移

5年間で訪問者数は、**約4倍**



チャレンジナガノ

- ★地域の課題を集約し、その課題に取り組む県内外企業をマッチング。
- ★市町村と県内外企業との多様なオープンイノベーションを推進する。
- ★地域を元気にする新しい企業立地促進のモデルを目指す。

チャレンジ
ナガノ!

2024.07 Start

Matching

- 
- 01 日本無線株式会社
 - 02 合同会社HiTTISYO
 - 03 株式会社PROPELa
 - 04 Nowhere Group株式会社

point

まずは、辰野町全体の雰囲気を知ってほしい！

日帰り

【辰野のフィールドご案内】

合同会社HiTTISYO

▶ 商店街エリア

(ピザ、カフェetc...)

▶ 里山エリア

(かやぶきの館etc...)

▶ 宿場町エリア

(問屋、酒蔵、神社etc...)

point

アプリのターゲット層に合うフィールドか体験してみる！

1泊2日

【インドネシア向けアプリ開発】

日本無線株式会社

▶ ビーガンカフェ

▶ 里山散策

▶ 外国人向け日本語教室MTG

▶ 食に精通している古民家民宿

▶ ビーガンランチ

▶ 商店街案内

01 合同会社HiTTISYO

ワクワクした！
昭和レトロの街並み素敵！



02 日本無線株式会社

居心地が良い！
ポテンシャル高い！！



point

地産地消システムの活用可能性があるかを探る！

日帰り

【川島を中心にご案内】

株式会社PROPELa

▶かわしま里継ぎ協議会

事務局メンバーとMTG

▶かやぶきの館

どっこいしょも含め全体ご案内

▶辰野町役場

産業振興課 小林さんとMTG

point

宿泊施設事業が展開可能か可能性を探る！

日帰り

【お祭りがコンセプトの宿泊施設】

Nowhere Group株式会社

▶里山エリア

(かやぶきの館etc...)

▶宿場町エリア

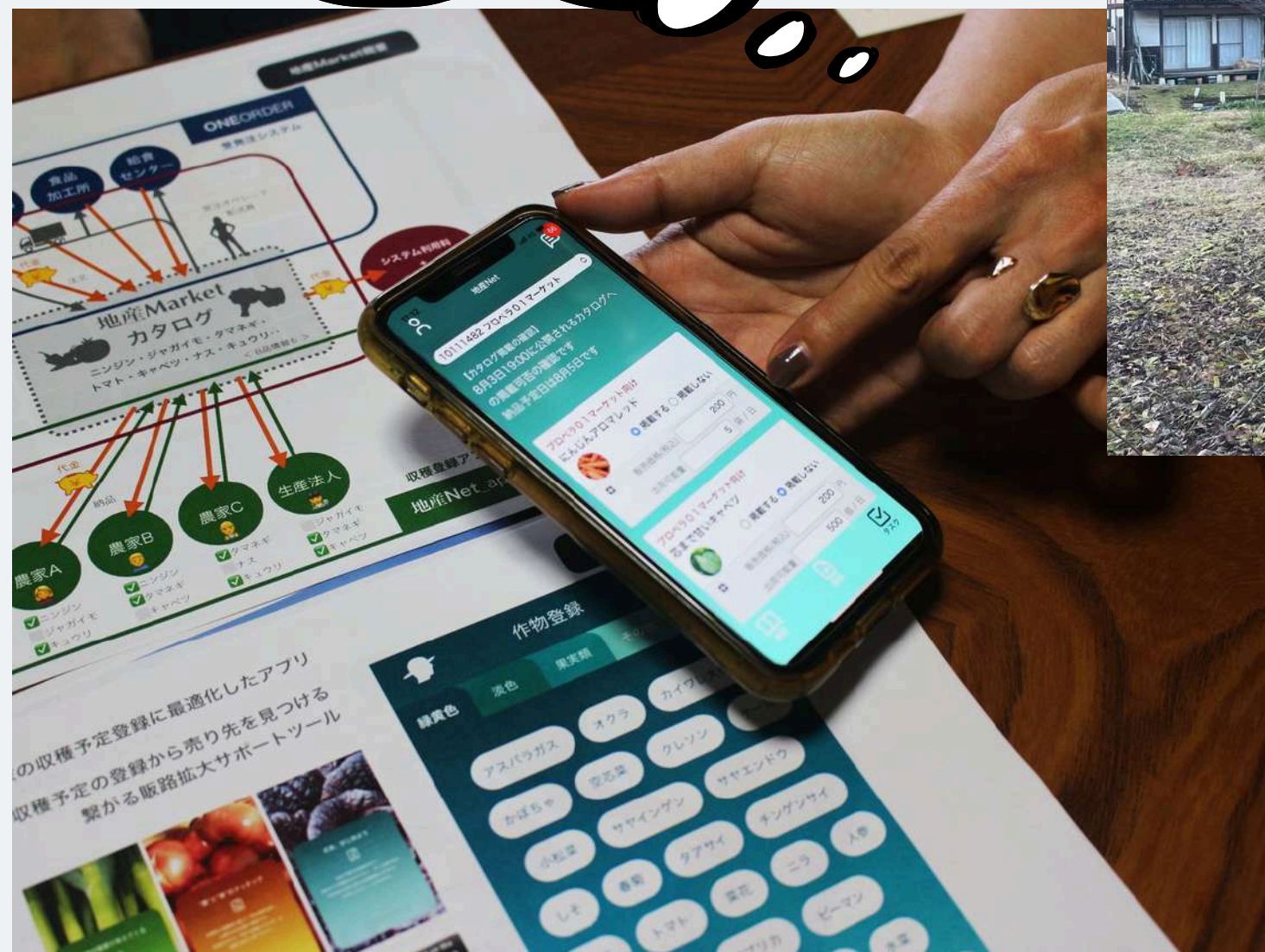
(神社、good hood etc...)

▶商店街エリア

(ピザ、○と編集社etc...)

03 株式会社PROPELa

ステキな町！
キーマンともお話しできて
勉強になった！

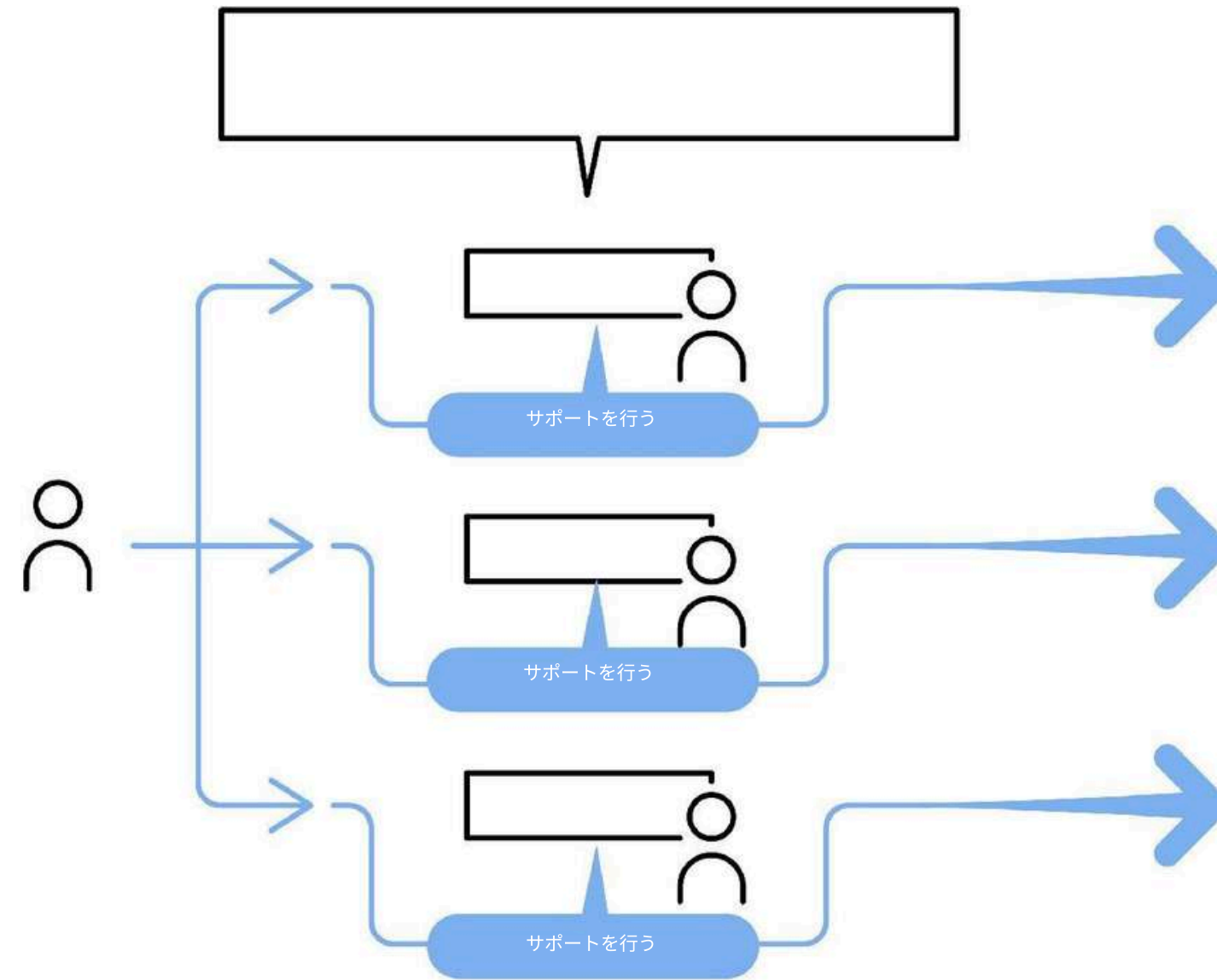


04 Nowhere Group株式会社

地元の方とのお話しゃ
物件案内でイメージが
湧いた！

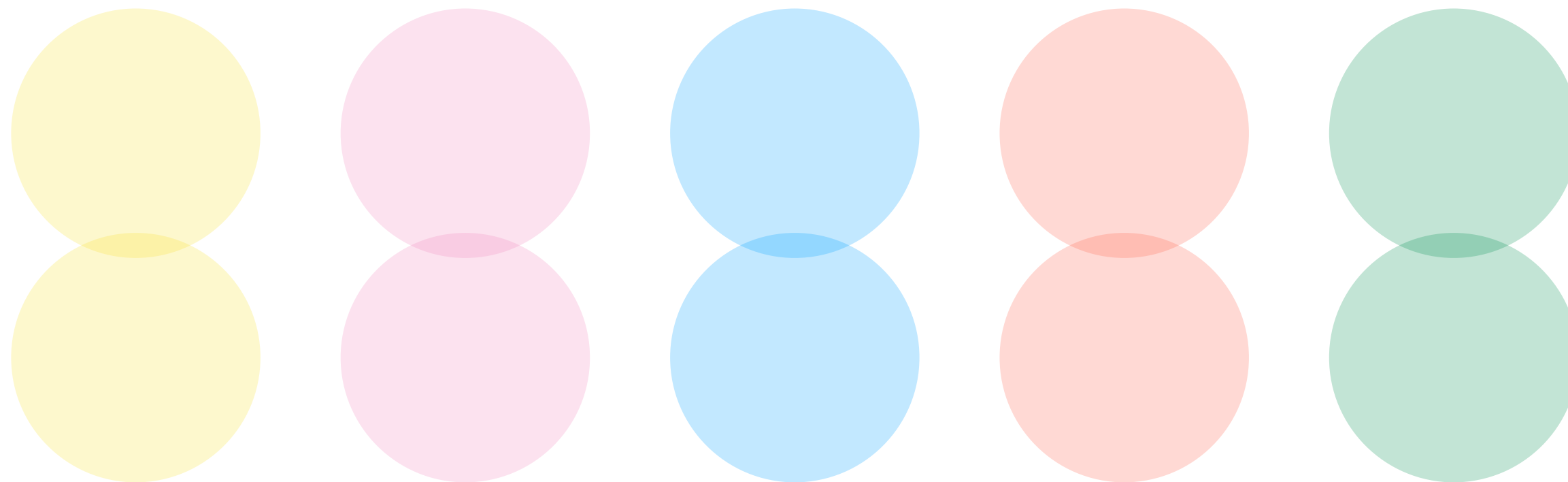


ゼロイチプレイヤーを全力支援し 継続性を維持する



「人とフィールドで全力サポート」

地域には色がある



企業や人にも色がある

地域を華美に着飾る必要はない。

補助金合戦にする必要はない。

ありのままを伝えれば、色に合った人が来てくれる。

選べるようになることが重要

かわしま里継ぎ協議会



★農用地保全

★地域資源活用

★生活支援



農村型地域運営組織（農村RMO）とは

農村型地域運営組織（農村 RMO : Region Management Organization）とは、複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取り組みを行う組織のことです。

基準額	1,000 万円 / 年
実施期間	3 年間まで（最大で計 3,000 万円）
交付率	定額

※農林水産省ホームページより引用

川島の農村経営組織 (RMO) 事業案 概要図

少子高齢化が進む川島では、農業をはじめ地域資源や生活環境など地域の維持に必要な様々な機能の弱体化が始まっています。農村 RMO では、多様な地域の関係団体が連携して協議会を設立し、3つの分野に沿って持続可能な地域社会の構築を目指します。





KAWASHIMA

1

農用地保全

現状と課題

高齢化による後継者不足により、
耕作農地の維持・管理が困難になってきている。

施策案

①スマート農業による効率化 ②農用地、農機具のシェアリング ③農業体験の実施



川島そば



不耕起による播種研究



草刈り更なる効率



KAWASHIMA

2

地域資源活用

現状と課題

伝統行事や文化を担える人材の減少。
山林整備の担い手不足で山の幸が守れない。

施策案

- ①地域流通による地産地消
- ②農産物の地域ブランド化
- ③サテライトオフィス誘致



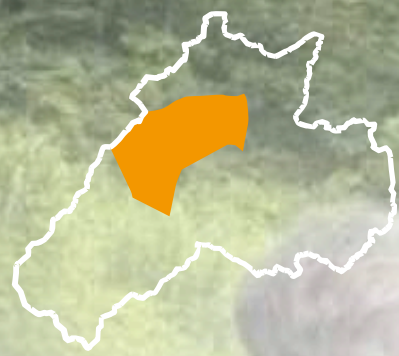
川島の現風景



地産地消の普及



次世代との交流



KAWASHIMA

3

生活支援

現状と課題

移動手段が少なく、通院や買い物等日常生活が不便。
閉校に伴い、人が集まる場所・機会・教育の場が失われる。

施策案

- ①買い物支援 ②ふるさと学習の継承 ③多世代が集える学びの場作り



ふるさと学習の継承



ちょっくらランチ交流



見守り支援

04 今後の活動・展開

FUTURE

01 かわしま里継ぎ × 株式会社PROPELa

02 かわしま里継ぎ × 株式会社ravide

03 かわしま里継ぎ × 株式会社アンダースクラッチ

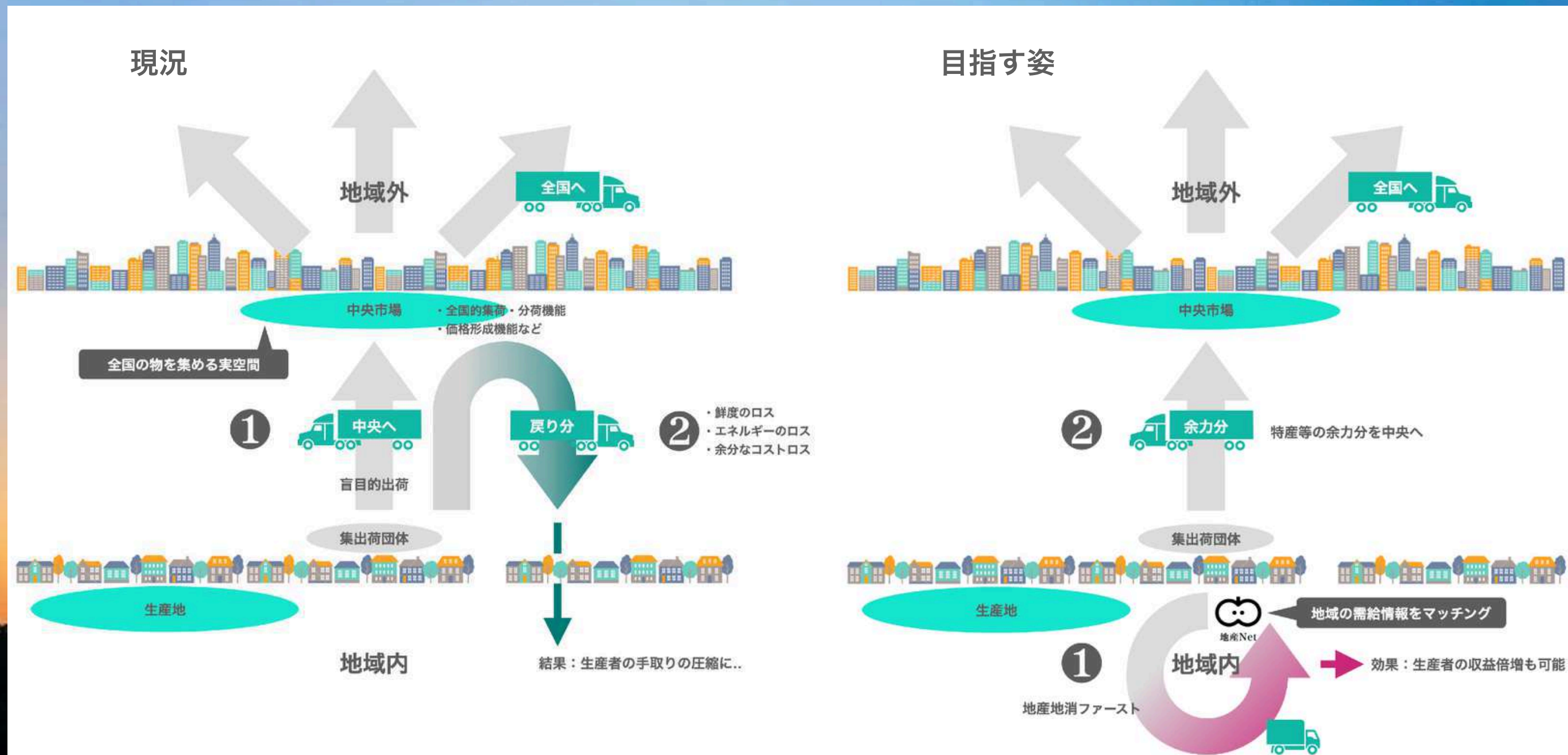
“地産地消DX”で持続可能な未来を創る

地域限定会員制直売EC

< 地産Market >

株式会社 PROPELα

農産物流通の現況と目指す姿

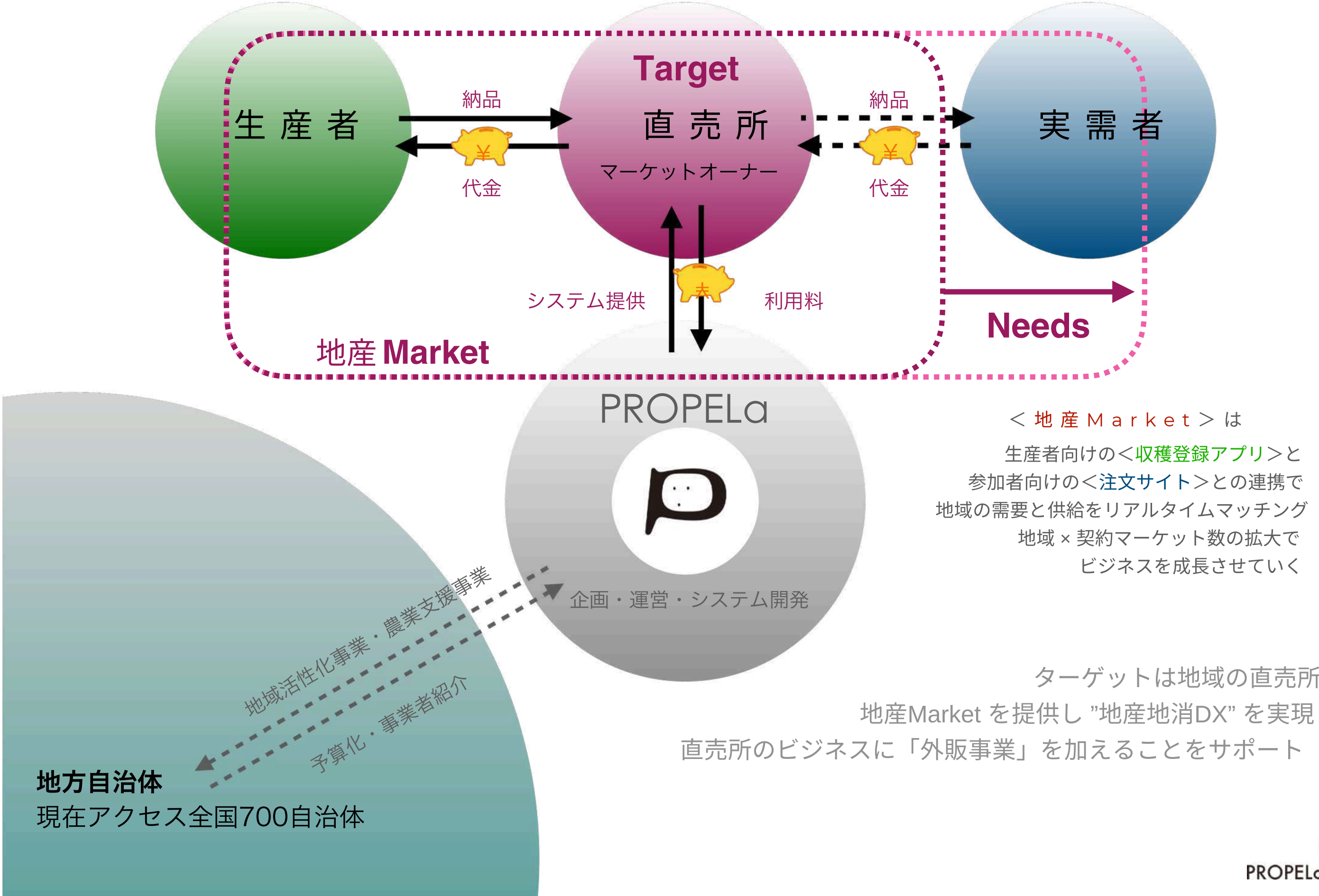


産業構造のリフォーム。突破口は「地産地消」。

全国から集荷し価格調整・再分配する中央市場の「系統出荷」では効率こそ重要なため「規格外」という概念を生まれ、ある産地の作物が地元に戻る「環流」も一定確率で生じる。これがほぼ全ての産地で毎日発生すれば総量は膨大。**SDGs** 的観点からも解決すべき。「地産地消ファースト」は、既存の構造のまま物流の順番を変えるだけで実現可能。価格の5割強が流通経費なら地産地消で生産者の「収益倍増も可能」。全国に広がれば国ごと変わることも出来る。

Business Scheme

ターゲットとする顧客
顧客のニーズ



辰野『川島』企画書

SATOYAMA CHILDREN

株式会社 **ravide**

01

現状

現在、長野県辰野町の人口は約17,000人【R5年】、そのうち0歳～14歳は約1800人で割合は約10%。

151年の歴史がある川島小学校は2025年3月をもって閉校。

横川溪谷にある川島地区は寒暖の差が大きい気候や綺麗な水を生かした、蕎麦や米、安心安全な野菜の栽培が盛んに行われている。美味しい農産物だけでなく歴史や文化、自然がとても豊か かやぶきの館をはじめ同敷地内には伝統的な能舞台が設置されている。

川島地区に住む人たちは素敵な人たちが多く、何より横川溪谷の横川川の辺りは自然との共生が感じられる手入れがされており、その素晴らしさを言葉にするのが勿体無いと感じるほど。

**DON'T THINK,
FEEL SATOYAMA.**

移住というスタイルではなく、
川島を帰ってきたくなる故郷に。

日本の中心は東京であるに違いない。

東京に住んでいる人たちや
環境を支えているのは、地域だ。

自然との共生とは程遠い今を生きる、
子ども達だからこそ感じられる
「何か」がある。

未来の子ども達に何を残し、どう繋げていけ
るかを考え「地域の未来を作る」

02 企画の目的

01

地域の活性化



02

子ども達への教育



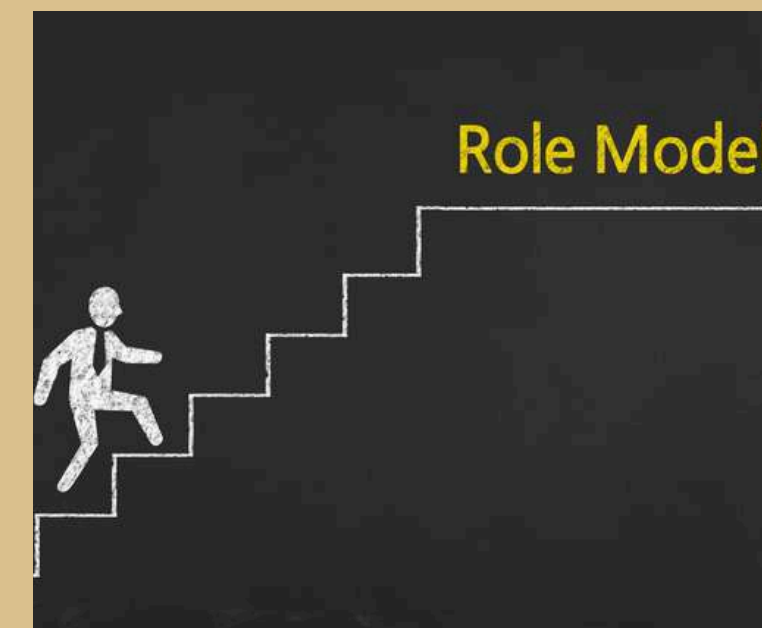
03

プロダクトの開発



04

地域活性のモデルに



01

地域の活性化

川島地域の人口流動性をあげる。
移住はもちろん、第二の故郷として帰って
きたくなる環境をデザインすることによ
り、人が人を呼ぶ地域にする。

02

子ども達への教育

子どもが変わると、大人が変わる。従来の
アプローチではなく、保育教育に特化した
弊社が入ることにより体験に教育的価値を
加えることが可能になる。

03

プロダクトの開発

川島の素晴らしい食材を使った名産品を産む。
素晴らしい食材を使用し、こだわった商品開発
を行い地域の顔になるプロダクトを作る。販路
の拡大を図るとともに、クローズドマーケット
による希少性をのせる。

04

地域活性のモデルに

地域社会のモデルに。今後、日本が陥る
であろう問題に対する1つの解決策とし
て川島をロールモデルに。

03 スケジュール

スケジュール

- 2025/10 - 12 提供できるコンテンツのリストアップ
- 2025/12 - コンテンツの模擬体験・体験のデザイン
- 2026/1 イベント受け入れキャパの算定
- 2026/2 - 集客開始
- 2026/2 - 4 イベント最終調整/プロダクトの開発
- 2026/5 - 第一回イベント開催

次年度スケジュール

- 2026/8 - 12 プロダクトの販売
- 2026/11 - 第二回イベント開催
- 2026/10 - 12 R9年イベント計画の作成と共有
- 2027/1 - R9年イベント集客開始

PROJECT: SATOYAMA FUTURE

川島の未来を 一緒に設計したい

対立ではなく対話を。

「かやぶきの館」から「地域OS」へ。

3年で自走できる文化モデルを共に描く。

イベント設計の原則：入口は分かりやすく、奥は深く

「地元が食いつかない」という懸念への回答。
参加のハードルを下げつつ、深い満足感を生み出す
三層構造（入口・体験・核心）の設計思想。

ENTRANCE LAYER

【入口】食・酒・遊び

誰もが来やすい、分かりやすい引力

参加の心理的ハードルをゼロに近づける。難しい理屈は不要。「なんだか楽しそう」で来れる場所を作ります。

CONCRETE ELEMENTS

- 地元食材の屋台
- 昼から飲める地酒
- 焚き火・昔遊び・縁台

EXPERIENCE LAYER

【体験】三世代交流

子ども起点で滞在理由を創出

子どもが夢中になる体験をハブに、親や祖父母世代の自然な交流を生み出します。

CONCRETE ELEMENTS

- 武楽のお面作り
- 神楽のミニ太鼓体験
- 衣装体験・火起こし体験

02

CORE LAYER

【核心】能舞台×文化

地域の誇りとなる本質

日常から非日常へ。川島の文化的な中心軸を体感し、地域への深い誇りを醸成します。

CONCRETE ELEMENTS

- 本格的な演目（短時間集中）
- 舞台に上がる体験
- ♥ 誇りの醸成

子ども 起点設計

『やりたい』が先。
学びは後から。

「学び」を強制するのではなく、子どもの「楽しい！」という感情を入口にします。夢中で遊んだ結果として、自然と伝統や知恵への敬意が生まれるプロセスをデザインしました。

□ 短時間完結・3つの体験入り口

15～30分で完結する「回遊型」プログラム



つくる

CRAFT

ミニお面作り

自分だけの色で塗る。完成品は持ち帰って祭りのアイテムに。

わら細工体験

名人の手ほどきで指先を使う楽しさと、昔の知恵に触れる。



うごく

ACTIVE

ミニ太鼓道場

リズムに合わせて自由に叩く。音の響きと振動を体で感じる。

武楽の型なりきり

構えのポーズを真似る。カッコいい動きから伝統芸能へ。



さがす

EXPLORE

火起こしチャレンジ

昔ながらの方法に挑戦。火の大切さと不便さの中の発見。

舞台裏探検ツアー

普段入れない場所へ。ワクワク感が文化財への興味の種に。

年間 カレンダー案

「点」から「線」へ

単発のイベントで終わらせないために。農繁期を避け、四季のサイクルに合わせた無理のない持続可能な運営体制を構築します。

● 地域最大のハレの日

○ 準備・育成期間

春 ○
4月 - 5月

□ 種まきの季節

START

テーマ：負担なき継承と、秋への告知

- 5月の例祭（神事中心・小規模開催）
- 秋の本祭に向けた企画会議（少人数）

夏 ○
6月 - 8月

☀ 仕込みの季節

BUILD

テーマ：担い手の育成と、期待感の醸成

- 子ども武楽・神楽体験稽古（月1回）
- 出店者説明会・語り部ヒアリング

秋 ●
9月 - 11月

MAIN 収穫の季節

THE PEAK

● 地域最大のハレの日『川島みんなの祭り』

収穫祭と合わせた本祭。三層構造（食・酒・遊び／子ども体験／能舞台）をフル実施。この1日にエネルギーを集中。

冬 ○
12月 - 3月

❄ 土づくりの季節

RESET

テーマ：振り返りと、次年度への準備

- 祭りの報告会・会計報告（透明性担保）
- 語り部・担い手のアーカイブ化

能の里 結びフェスin川島 ～火と舞で繋ぐ3世代～

・ イベント

川島で持続可能な里山づくりを目指している「かわしま里継ぎ協議会」の一員としてまずは5月9日にイベントを開催する予定です！

・ 内容

かやぶきの館の能舞台を活用し、子どもたちが楽しめる文化体験を用意する予定です！

チラシは仮案ですが、完成版は皆さんの目に触れる場所に掲載できたらと思っています！





ご清聴ありがとうございました！